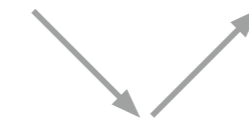
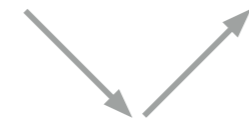


..... 現在 2023年 第1フェーズ 2026年 第2フェーズ 2030年 第3フェーズ 2035年



整備内容

『象徴的シンボルの開業と回遊性確保』

- ホテル『界』開業
- 川湯広場 開業
- 川湯テラス遊歩道の一部、通行開始
- エリア内回遊動線の一部整理
(町道の一部歩行者優先化開始、湯の川沿いの整備)
- 川湯温泉エリアへの入口ゲートサインの設置
- 川湯横丁の一部、先行オープン
- 川湯園地の一部整備
(駐車場・アウトドアセンター機能等)
- 泉源エリアの整備
- 消防署向かい公営駐車場の整備

整備内容

『回遊動線の魅力向上』

- 川湯テラス全面通行開始・店舗開業
- 川湯横丁全面開業
- 町道対象区画の全面歩行者優先化
- エリア内回遊動線の全面開通
(泉源エリア～川湯テラス～川湯広場～川湯横丁)
- 森のアクティビティゾーン開業
- 上限を定めた上での宿泊施設誘致
- 町営プール及び隣接公営住宅跡地の活用
- 川湯園地の全面整備

整備内容

『多様な滞在・回遊の魅力強化』

- 緑化の推進 (第1・2フェーズから継続実施)
- 空き店舗等を活用した新たな店舗・ゲストハウス等の誘致
- 河川・園地整備事業の推進 (足湯南向かい、郵便局裏等)

その後の整備内容

『持続可能な川湯温泉街』

- 第3フェーズから継続した緑化や空き店舗の活用を実施
- 第1フェーズで行った川湯広場等の修繕や高利用化の推進



現在の川湯の課題点

川との接点が少ない

- 『お湯の川』に建物が背を向けてしまっている
- 川へのアクセスポイントが少ない
- 川と商業・宿泊施設などが分断されている

町の密度、空洞化と過密

- 廃業したホテルや空地が多い
- 営業店舗が少なくシャッター街化している
- 駐車場が多く、市街地的な景色となっている

道路の景観

- 車道が広く、街を分断してしまっている

建物の配置と大きさ

- エリアによっては建蔽率的に過密となっている
- 一部建物が自然との景観の障壁となっている

エリアエントランスサイン

- 川湯温泉エリアの入口が不明瞭な為、温泉街に来たという高揚感に欠ける

----- 回遊動線



第1フェーズまでの整備内容

『象徴的シンボルの開業と回遊性の確保』

- ① ホテル『界』開業
- ② 川湯広場 開業
- ③ 川湯テラス遊歩道の一部、通行開始
- ④ エリア内回遊動線の一部整理
(町道の一部歩行者優先化開始、湯の川沿いの整備)
- ⑤ 川湯温泉エリアへの入口ゲートサインの設置
- ⑥ 川湯横丁の一部、先行オープン
- ⑦ 川湯園地の一部整備
(駐車場・アウトドアセンター機能等)
- ⑧ 泉源エリアの整備
- ⑨ 消防署向かい公営駐車場の整備

----- 回遊動線



第2フェーズまでの整備内容

『回遊動線の魅力向上』

- ① 川湯テラス全面通行開始・店舗開業
- ② 川湯横丁全面開業
- ③ 町道対象区画の全面歩行者優先化
- ④ エリア内回遊動線の全面開通
(泉源エリア～川湯テラス～川湯広場～川湯横丁)
- ⑤ 森のアクティビティゾーン開業
- ⑥ 上限を定めた上での宿泊施設誘致
- ⑦ 町営プール及び隣接公営住宅跡地の暫定活用
- ⑧ 川湯園地の全面整備

----- 回遊動線



第3フェーズまでの整備内容

『多様な滞在・回遊の魅力強化』

- ① 緑化の推進（第1・2フェーズから継続実施）
- ② 空き店舗等を活用した新たな店舗・ゲストハウス等の誘致
- ③ 町営プール及び隣接公営住宅跡地の建築活用

----- 回遊動線

第3フェーズ以降の整備内容

『持続可能な川湯温泉街』

- ① 第3フェーズから継続した緑化や空き店舗の活用を実施
- ② 第1フェーズで行った川湯広場等、修繕や高利用化の推進